

(会議の経過) 一宮北中学校区 第3回 学校規模適正化・幼保一元化に係る地域の委員会

発言者	議題・発言内容
事務局	※次第「3. ①学校規模適正化に係る委員意見への市の考え方等について」資料により説明
委員	資料中、項目4中、「統合によって新しい学校になったとき、保護者にかかってくる経済的負担は生じないか」の意見に対して、「基本的にはないと考えますが、協議会での最終調整となります」との回答となっているが、それはもしかすると負担があるということか。
事務局	適正化が実施された千種地域では体操服を新たに選定され、子どもの体格も変わり買い替えが必要となることから3年の期間の中で随時交換していく決定をされた。体操服は購入いただいたが、それが適正化による保護者負担にはなっていないと思っている。他に適正化によって遠距離通学になる場合、スクールバスを運行することになっても、その費用の負担は考えてはいない。
委員	当委員会で方向性を決めるためには地域の意見を集約しなければいけないが、それぞれ所属団体の意見を聞いて持ち寄るようにした方がいいと思う。適正化は重大なことだが、身の回りで話題になっていない。これで進んでいいのかと思う。
事務局	他の校区でも地域への周知が不足しているとの意見をいただき、自治会単位で説明や意見交換をしているところもある。当会でも決定いただいたら説明の場は設定するが、他で地域で意見を集約された例もあり、それも含めて当会で相談してほしい。
事務局	保護者意見についてPTAで集約をお願いし多かった意見を報告いただいた例もある。地域に育てられた学校であり地域としての思いもあることは承知しており、自治会としてどう意見を集約いただくかもある。例として保護者・地域アンケートを実施することも考えられるが、状況を知っていただいた上での実施としていただきたく、当会で相談させていただきたい。当会で何をしたらいいのかという思いもあると思うが、地域・保護者の思いの集約後、当会で3校区の思いの集約に向けて委員会として動きをしていただきたいと思っている。
委員	先日、繁盛小校区委員会が開かれた。残してほしい気持ちもあり、昔、分校もあったから高学年から新学校とはならないかななどの意見もあったが、まず小学校保護者、就学前児童保護者、これから結婚して親になる若者の意見の方が重要との意見もあった。いろいろな価値観をもった多くの子ども達の中で育つ方がいいと思うし、中学校になって急に多くの中に入ったらとまどうこともあるかもしれないと思う。一方、学力面では小さい学校でも低下しないようにできると思うが、学力以外を考えたら多い人数の方がいいとも思うし、さまざまである。
事務局	適正化を推進している背景は学力のことだけではない。小規模校の方が個別にきめ細かく指導ができる利点もあるが、発達段階において同級生や同世代との交流をとおして人間関係をつくっていくこと、集団の中で自分の意見をアピールしたり、逆に受け入れて折り合いをつけることなど、それは遊びの場も含めていろいろな場面で身につけていくものである。国は学校全体で12~18クラス、1学年2~3クラスが適正規模といっているが、複式学級も予想され地域性も考えると、1クラスでも25~30人あった方が、人間性・社会性を伸ばすなどの能力を高め成長できる環境となることが望ましいと考えて適正化を推進している。
委員	個人的な思いだが、子どもの教育環境を考えても、時代の流れからも適正化に向かう方向だと思う。委員意見も賛成の意見の上でいろいろな意見が出ているように思う。不安点の解消に向けてどうするのかで進めたらどうか。
会長	適正化への疑問点・要望が多く、そういうこと前提で意見が出ていると思う。一方で地域づくりも絡んでいるが、地域づくりを先に考えると子どもの教育面で影響もあり、

委員	教育のみを考えて議論し、まちづくりは別の場で協議を進める方が協議がしやすいのではないかと思う。
委員	適正化になるのだろうという思いで意見を書いた。中学校では既に3校が一緒になると子ども達が噂をしている。若い人から意見を出してもらったら議論がひきしまると思う。
事務局	今回は委員意見への市の考え方が示されたが、もう少し具体的な資料の提出や、適正化が実施された千種でどうしてきたのかも説明してほしい。他にアンケートを実施する方法もあるだろう。流れとして統合は必要なことだと思うので、不安解消に向け具体的な説明をすることによってつぶしていくなどはどうか。
委員	千種の旧千種東小は鷹巣1自治会の校区で児童が10人未満であった。地域と学校、そして地域づくりでも密接に関わりがあった地域だが、最終的に保護者の意見が適正化に向かい、地域もやむを得ないということでまとまった。旧千種北小は児童が20人未満の学校であったが、地域協議の結果、閉校にあたって地域行事を持ちたいとの意見から、東小から1年後の本年4月に一緒になった。東小保護者アンケートではほとんどが良かったという結果であり、北小はアンケート等はされていないが苦情はなく、良好な感触を持たれていると学校から報告を受けている。それぞれ小学校区懇談会での協議後、各校区の方向性が出た時点で協議会を設置し、1年6ヶ月の期間で7回の会議を開いて新校開校に向けての相談をしてもらって4月を迎えた。波賀は25年4月で提案し小学校区での懇談会で協議を進めてきたが、本年4月、適正化・一元化それぞれ中学校区での地域の委員会を設置し現在も協議を進めている。
委員	保護者の意見集約なしでは話が進まず、そちらの方が大事ではないか。学力面など多くの中でもまれながら勉強もさせてやりたいという保護者の意見もあるだろう。まず保護者の意見を聞かせてほしい。
事務局	各団体の意見集約を進められるように、進めさせてもらいたいと思う。
会長	※次第「3. ②課題整理について」進める。
委員	保護者の意見集約が必要だと思うので、その方法をどうするか考えたらどうか。
委員	繁盛小学校区では地域で数回の会合を持った。個人的には適正化やむなしとも思うが、PTA、保護者がそうではないという意見であれば、それで進めるようになるだろう。保護者の思いが出ないと次に進めないと思う。適正化に向かうことが保護者の意見であれば、それに対して協力する。
委員	保護者に対して、適正化のメリット・デメリットや、協議する条件・材料を示さないと保護者も具体的な話ができないのではないか。自分の周囲でも身近な問題になっておらず、まずはその機会をつくったらどうか。
委員	保護者代表委員は意見集約が大事なのもわかっておられるし、保護者の意見が一番重いと思う。委員自らPTA会員に説明するのも難しいだろうし、アンケート実施が先か、説明が先か、どうしたら課題が克服できるのか、他の委員はそれに対してどのような支援ができるのかだと思う。保護者代表委員への支援策について、この場で協議したらどうか。
委員	繁盛小PTAとして、本日配布の委員意見だけを抜粋したものを資料とし、アンケート等で意見を聞いたかどうかという話をした。他に市が実施した保護者アンケートも数年前であり、今の保護者にアンケートをとったらというような意見もあった。しかし繁盛だけで実施してもいいのかなどもあり、そういうことを当会で決めてほしい。
会長	繁盛地区小委員会(25名)の中で意見を集約することとし、保護者(小学校・幼稚園・就学前児童)全体で集約してもらおうよう提案した。下三方・三方校区でも保護者協議によって意見集約の方法などを協議してもらい、その結果を当会に持ち上がってもらえたらと思う。その前段として、市の考え方などを保護者に説明してもらい、状況を

事務局	<p>知った上で協議してもらえたらと思うがどうか。</p> <p>他の地域でも行政の情報が少ないという意見もいただいている。一番のポイントは地域の方は適正化が進み地域の学校が無くなることに不安もお持ちだと思うが、保護者の意見がどうなのかということだと思う。委員意見を例に出しながら保護者との意見交換をさせていただき、その後にアンケート、またPTA内の意見集約方法を考えてもらったと思う。</p>
会長 委員	<p>保護者の意見集約をPTAに依頼し、それを踏まえて当会を開くことでいいか。</p> <p>PTAにまかされても説明も難しく、本日の資料を保護者に示してもいいか。そして教委にも参加はしてほしい。しかし、三方地区でも2度ほど市から保護者への説明がされたが同じ話だったので、その際はもっと具体的に説明はしてほしい。他に保護者をどう集めるか学校との相談もいる。その点はどうか。</p>
会長	説明は資料も含めて教委にってもらうことになるが、PTA役員や学校との相談などで委員にも協力いただきたい。
事務局	教委と一緒に相談させていただきたい。具体的な話をさせていただきながら、小学校区ごとの保護者説明会の開催について調整していいか。 《委員了承》
会長	各校区で保護者との意見交換会を開いていただき、その方向性が見えてから、次回の委員会を開催することとし、その日程は事務局と調整する。
委員	この会の方向性決定はいつまでにすればいいのか。
事務局	当会では協議期間をまだ決定はいただいている。それも踏まえて目標年月を決めていただきたいが、所属団体の役員交替もあり、可能であれば25年3月を目途に大きな方向性を出してもらうことはできないかと思う。
委員	25年3月までということか。
事務局 会長	あくまで市の提案である。
会長	期限を決めての協議も方法の一つだが、協議によって自ずと見えてくるものでもあり、当会の役割は大きな方向性を出すことでもあるので、課題をみつけて協議することも大事だと思う。委員依頼時も26年3月まででお願いしたと思う。
委員	25年3月末を目途に方向性をということで結論が出るのならばそれでもいいだろうが、保護者説明会をしてもらえるのか。またアンケートなど集約もそれまでにできるのか。
事務局	保護者の意見を大事にしたいという委員各位の意見もいただいた。1月～2月初旬でできるだけ早く保護者説明会をさせていただく。アンケートが必要であるならば、当会でその内容も検討いただき、あわせて地域として腹もくくってもらえたらスムーズに進むのかと思う。
会長	保護者意見の集約後、地域へのアンケートなども地域の意見集約もいると思う。それも含めて方向性を見いだすこととしていいか。 《異議の声なし》
事務局	保護者意見交換会後に当会を開催することとする。
事務局	就学前の保護者に対しても市から案内を出させていただく。各PTA代表委員には協力をお願いする。
【閉会】 副会長	<p>当会の役割が少し見えてきたが、当会は協議会で具体的に決めるまでの方向性の協議だと思う。その目途として25年3月が提案された。今後それに向けて単位PTAでの意見集約等、大変であるがお願いをする。しかし大きな問題でもあり慎重に進めていきたいと思うので、委員各位には協力をお願いする。</p>